

インキュベイトファンド5号投資事業有限責任組合からの投資案件に対する 「特定投資業務」の活用について

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、インキュベイトファンド5号有限責任事業組合（本社：東京都港区、業務執行組合員：赤浦徹、本間真彦、和田圭祐、村田祐介、ポール・マクナーニ、インキュベイトファンド株式会社）が運営するインキュベイトファンド5号投資事業有限責任組合（以下「当ファンド」という。）からの投資案件について、「特定投資業務（注1）」の「DBJ イノベーション・ライフサイエンスファンド（注2）」（以下「イノベファンド」という。）を活用しました。

インキュベイトファンド（以下「当社」という。）は、創業期のネットビジネスに競争力を有し、シードスタートアップへの投資において国内最大規模の実績を有する独立系ベンチャーキャピタルであり、投資先事業をコンセプトレベルから立案し、創業チームもゼロから構築するビジネス・インキュベーションを特徴としています。

当ファンドは当社が設立した第5号ファンドであり、既存産業変革及び新規産業創出をテーマとして、従来の業界構造や消費者の生活習慣を一新するスタートアップへの集中投資を掲げています。

DBJ は、当社による当ファンドに係る取り組みが、我が国ベンチャーエコシステムの発展に資するものと評価し、「イノベファンド」を活用することとしています。

今般、当ファンドが2020年10月から12月までの間に支援決定を行った投資案件のうち、以下の案件について「イノベファンド」の対象となりました。

会社名	本社	事業概要
㈱CYBO	東京都千代田区	次世代AIセルソーターの開発及び細胞解析技術を用いた医療・バイオアプリケーションの開発・提供
Thinkings(㈱)	東京都中央区	採用管理システム（SONAR ATS）の開発・運営
㈱YAGO	東京都港区	オンライン習い事プラットフォーム「classmall（クラスモール）」の開発・運営

DBJ は、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

(注 1) 民間による成長資金の供給の促進並びに地域経済の活性化及び我が国企業の競争力の強化を図るため、国からの一部出資（産投出資）を活用して、成長資金を時限的・集中的に供給する業務です。

(注 2) 「特定投資業務」について、スタートアップやライフサイエンス産業等におけるイノベーションエコシステムの構築に向けた取り組みを推進するため設置した資金枠です ([2021年3月8日プレスリリース参照](#))。

【お問合せ先】

日本政策投資銀行 企業投資部 電話番号 03-3244-1140